

## 野沢温泉村への学生派遣プログラム2016概要について

2010年に設置された社会連携機構のもとにおかれた地域連携推進センターでは、本学創立者出身地（鳥取県、山形県天童市、福井県鯖江市）をはじめとした諸自治体と多様な連携事業を推進しています。

その取り組みの1つとして、2012年度からは創立者出身地への学生派遣プログラムを実施しています。学生と地域の人々の交流・連携を通じて、創立者とその出身地について理解を深め、それぞれの自治体が抱える課題に対して提言を行うことを目的としています。また、参加学生には、その地域を”第2のふるさと”と捉え、プログラム終了後も自身で地域活性化の取り組みに参加することを推奨しています。

2014年度からは、長野県野沢温泉村においても学生派遣プログラムを開始しました。初年度は「地域資源を活用した地域振興政策」、2015年度は前年度のテーマに加えて、「定住人口の増加政策提言」に挑戦してきました。

2016年度は、村のブランド商品である『「野沢温泉物語」の新商品考案』をテーマに、以下のとおり実施致しましたので、ご報告します。

### 1. 実施スケジュール

募集期間 5月6日～5月27日

募集ガイダンス	駿河台キャンパス	5月16日、19日
	和泉キャンパス	5月17日、20日、24日
	中野キャンパス	5月18日
	生田キャンパス	5月16日、19日、24日

6月10日 第1回ガイダンス (駿河台キャンパス アカデミーコモン11階311D教室)  
18:30 参加者ガイダンス  
19:00 地域別レクチャー (講師:野沢温泉村総務課企画財政係 岸 栄 係長、  
グループワーク 各グループ担当職員、地域おこし協力隊)

6月25日～26日 現地事前調査 (1泊2日)

7月 8日 第2回ガイダンス (駿河台キャンパス アカデミーコモン11階311D教室)  
19:00 ファシリテーション研修 (講師:源 由理子 ガバナンス研究科教授)  
20:10 グループワーク

7月30日 第3回ガイダンス (駿河台キャンパス アカデミーコモン11階311D教室)  
15:00 地域について考えるヒント (講師:木寺 元 政治経済学部准教授)  
16:00 グループワーク

9月5日～9日 現地調査（4泊5日）

10月21日 成果報告書提出

10月31日 成果報告会（野沢温泉村役場 3階会議室）

2. 参加人数＝13名（男子5名・女子8名）

※うち1名は9月の現地調査後に棄権

以 上